

まい

第8回 まいまい 狂言会

～親子で本物・日本文化を楽しもう!～

この夏、8回目を迎える「まいまい狂言会」

野村又三郎とその一門と共に、息子・野村信朗(14歳)と娘・野村さよ(8歳)も出演します。

狂言は「盆山(ぼんさん)」と「茸(くさびら)」の2演目。

恒例の「狂言でまいろう!!～親子で楽しむワークショップ～」では

会場のみなさまも一緒に狂言の魅力を体感していただきます。

能狂言は室町時代から600年以上続く、今を生き続けている伝統芸能です。

ユネスコ「世界無形文化遺産」第1号に認定されているように、

狂言には世界に誇れる日本人特有のセンスが随所に散りばめられています。

この夏休みも親子で日本文化を観て、触れて、たっぷり笑いましょう!



まつたけ



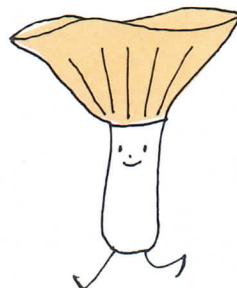
れいし



べにたけ



まいたけ



はつたけ



ひらたけ

●演目1

ぼんさん

狂言

盆山

●野村信朗、野口隆行

●演目2

親子で楽しむワークショップ

狂言でまいろう!!

●司会 原田さとみ

●とき

2015年 7月18日(土)

●開場9:45 ●開演10:30 ●終演12:00頃

●ところ

名古屋能楽堂

●名古屋市中区三の丸一丁目1番1号

☎052(231)0088

●料金

2000円

●全席指定、3歳から入場可能

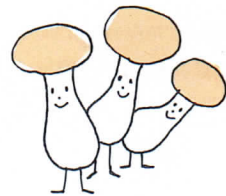
●演目3

くさびら

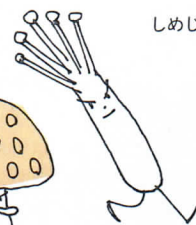
狂言

茸

●野村又三郎、奥津健太郎、
野村さよ ほか



しめじ



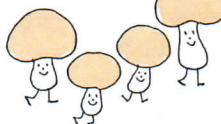
えきたけ



てんぐたけ



しいたけ



なめたけ



たびい

第8回 まいまい 狂言会

～親子で本物・日本文化を楽しもう!～



- 主催..... まいまい狂言会
- 協賛..... (株)西山商店
- 協力..... ゲラード舎 (株)中京テレビ事業 ネットメディアワークス (株)野村事務所
- 名義後援..... 愛知県教育委員会 名古屋市 名古屋市教育委員会 中日新聞社 中日新聞社会事業団 CBCテレビ (公社)名古屋市私立幼稚園協会 (社)名古屋市民間保育園連盟 名古屋伝統文化を守る会
- お問合せ..... (株)マザーリーフ内「まいまい狂言会」 TEL080-1618-9713(平日10:00～17:00)
- チケット取扱い..... チケット一般発売開始 2014年4月10日(土)

A まいまい狂言会メール:info@maimai-kyougen.com

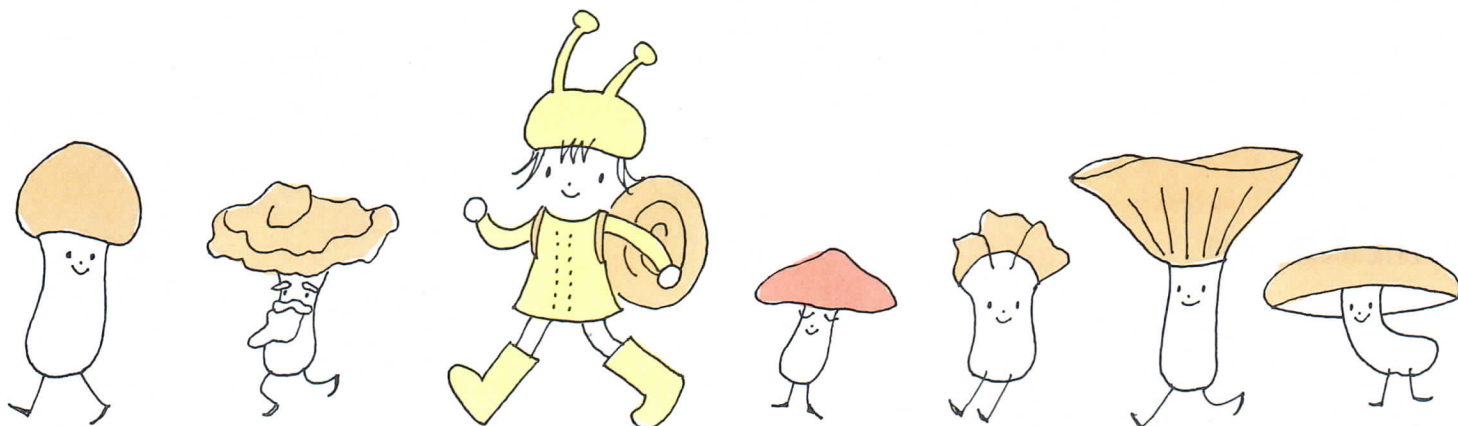
〈申込方法〉メールにてご予約後①公演名「第8回まいまい狂言会」②チケット枚数 ③氏名 ④年齢 ⑤郵便番号・住所 ⑥電話番号を明記)3日以内に郵便局にて郵便振替【口座番号 00800-2-73363 口座名義 まいまい狂言会】宛に代金をお振込み願います。ご入金確認後チケット発送致します。

B 中京テレビ事業チケットセンター <http://cte.jp/> TEL052(320)9933(営業時間:平日10:00～18:00 土日祝休業)

C 電子チケットぴあ TEL0570(02)9999【Pコード:443-390】(受付時間:年中無休10:00～23:30)

※お振込後のチケットのキャンセルは一切お受けしかねますので、ご了承下さい。

●まいまい狂言会公式HP <http://www.maimai-kyougen.com>



のうがくしいずみりゅうきょうげんかた

能楽師和泉流狂言方 十四世・野村又三郎

のむらまたさぶろう

和泉流野村派当主。重要無形文化財保持者。

1971年生。故十三世・野村又三郎信廣(重要無形文化財総合指定保持者)の嫡男。国立東京藝術大学卒業。初舞台4歳、20歳で独立。平成8年四世・野村小三郎の名跡を継承し、直門教場、教育現場での狂言の指導・普及を実施。師父の逝去に伴い、同20年「狂言やるまい会」の主宰継承。平成23年野村又三郎を襲名。皇太子殿下の【御成婚奉祝能】や皇后陛下主催の【御前演奏】、NHK【中学生日記】やハリウッド映画【ラストサムライ】の劇中劇、【愛知万博】の開会式等に出演。近年では上演が途絶えていた古典狂言の復曲上演や新作狂言を発表する他、異分野への出演や他分野との共演も多数。海外でのワークショップへも参加。名古屋青年会議所TARG賞、松尾芸能賞新人賞、芸術創造賞、名古屋市民芸術祭賞、名古屋市民芸術奨励賞、愛知県芸術文化選奨文化賞等を受賞。愛知県立芸術大学非常勤講師。著書「我、狂言たれ～又三郎家の楽屋裏でござる～」(風媒社)

和泉流野村派当主。重要無形文化財保持者。1971年生。故十三世・野村又三郎信廣(重要無形文化財総合指定保持者)の嫡男。国立東京藝術大学卒業。初舞台4歳、20歳で独立。平成8年四世・野村小三郎の名跡を継承し、直門教場、教育現場での狂言の指導・普及を実施。師父の逝去に伴い、同20年「狂言やるまい会」の主宰継承。平成23年野村又三郎を襲名。皇太子殿下の【御成婚奉祝能】や皇后陛下主催の【御前演奏】、NHK【中学生日記】やハリウッド映画【ラストサムライ】の劇中劇、【愛知万博】の開会式等に出演。近年では上演が途絶えていた古典狂言の復曲上演や新作狂言を発表する他、異分野への出演や他分野との共演も多数。海外でのワークショップへも参加。名古屋青年会議所TARG賞、松尾芸能賞新人賞、芸術創造賞、名古屋市民芸術祭賞、名古屋市民芸術奨励賞、愛知県芸術文化選奨文化賞等を受賞。愛知県立芸術大学非常勤講師。著書「我、狂言たれ～又三郎家の楽屋裏でござる～」(風媒社)

のむらのぶたか

野村信朗

能楽師・和泉流狂言方

2001年生まれ、名古屋出身。

祖父十三世・野村又三郎および父の十四世・野村又三郎に師事。2004年「靱猿」で初舞台。名古屋を拠点に、国立能楽堂、京都観世会館などを含め全国各地の舞台に出演。

今年2月、5月に放送されたNHKEテレ「につぼんの芸能」にも出演。

野村又三郎家

狂言和泉流三派のひとつ。創流以来唯一中絶することなく400年以上続き、江戸時代には禁裏御用(京都御所の出入りを許可される)を勤めながら、肥後細川藩、尾張徳川藩御抱え(専属契約)の家柄。